

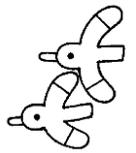
ほけんだより 8月

大宮みちのこ保育園

2024年8月1日

今年は猛暑の中、手足口病が流行し2回目に罹る子もいます。新型コロナウイルスの感染者も増えてきました。インフルエンザや溶連菌もみられ、立て続けに感染する様子から暑さにより体力の消耗と病後での抵抗力が落ちている子が多いようです。

感染症などの病気の後には、集団での普段通りの生活ができるかよく見てから登園させてください。特に、口内炎症状や下痢の後の食事は、給食の献立を確認して食べられる状態になってからの登園をお願いします。食欲はあるけれども食べられない状態では登園できません。



早寝早起き朝ごはん！の生活リズムを崩さずに、元気に夏を乗り越えていきましょう。

夏の感染症予防ポイント

- ◇ こまめな手洗いを習慣づけましょう（すべての感染症に共通する重要な予防方法です）
症状が治まった後も、2～4週間便などからウィルスが排泄されます。普段からトイレやオムツ交換後の、石けんでの手洗いを習慣づけましょう。汚れた手にアルコール消毒だけではきれいになりません。タオルは個人個人で使い分けましょう。
- ◇ 子どもが理解できる範囲で、咳エチケットも教えていきましょう。（マスクの使用や、人に向けて咳・くしゃみをしないなど） 鼻水を拭いたティッシュの処理も気を付けましょう。

夏のお出かけ

ご家族で旅行やレジャーに出かける機会が多いこの季節、子どもたちの体調には十分気を配りたいものです。子どもは大人以上に休養が必要なので、ゆとりのあるスケジュールを立てるようにしましょう。元気に過ごせると楽しい思い出になることと思います。



- ◇ 爪が伸びている子が多いです。自分やお友達を傷つけてしまうこともあるので、爪は短く切り、やすり等で滑らかにしておきましょう。
- ◇ 絆創膏や虫刺されパッチを貼って登園したときは登園時に職員までお知らせください。